



みんなで創ろう 人と自然にやさしい中島東部
～いつでん来なっせ～

中島東部

なかしまとうぶ

自治振興会

1,141 人 448 世帯 25.7 km²

水ノ田尾、金内、上鶴、田小野、原、島木第1 地区

▼中島東部自治振興会の「たからもの」

大矢野原

広大な草原の眺め。
有明海から
雲仙まで見える。

金内橋

匠の技!
見事な石橋。

形がきれい

皿木が丘

水ノ田尾部落が
一望できる。
縄文・弥生時代の
遺跡がある。

十五淵

肥後藩名勝図鑑に
載っている。
カレンダーにも
掲載された。

彼岸祭り

共同作業、祭り事は
みんなで酒が飲める。

▼これからも大切にしたいこと

大矢野原の野焼き

中東フェスタ

夏祭り

▼新たに取り組みたいこと

中東フェスタをさらに盛上げる
(内容検討や DVD 記録)

看板・案内板作り
(子どもたちに地域を知ってもらいたい)

郷土料理の料理教室(こんにゃく、豆腐等)

しめ縄の伝承

野焼きボランティア講習会

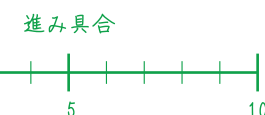
野焼きの時にイノシシを捕獲して
打上げて牡丹鍋

水ノ田尾 IC で熊本・宮崎両方面の
乗り降り自由化

▼中島東部自治振興会のチャレンジ! (平成 26 年 5 月現在)

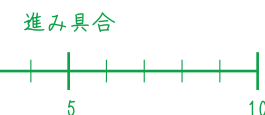
1 大矢野原を守る 大矢野原ウォーキング&自衛隊フェスタ

誰が 自治振興会、火入れ協議会(期成会)が 住民やボランティアと
いつ 今年度から 2、3 年後までに
何を 関係者が話し合いをする。大矢野原の自然の良さを知ること。



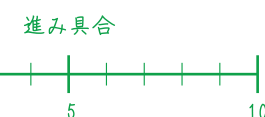
2 祭りを守る (どんどや、神社祭り、季節の行事等)

誰が 各地区が 地区住民と全員参加で
いつ すぐにその祭りの時から
何を 地域の後継者をしっかりつかまえること。町外に住む地元出身者に参加してもらう。



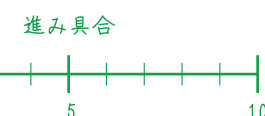
3 しめ縄の伝承

誰が 自治振興会(部会)が 老若男女(次世代担い手)と
いつ 今年から
何を 毎年 12 月、複数年にわたり、名人から教わる。



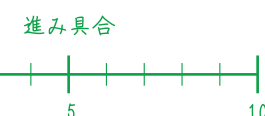
4 地域マップの作成、案内板作り

誰が 自治振興会(部会)が 地区毎に地域の人と
いつ 今年度もしくは数年後スタート(2 年程かける)
何を 地元の人と話し、各地区でウォーキングをしながらポイントを拾い上げ、それを基に取りまとめる。



5 郷土料理の料理教室

誰が 自治振興会と女性部が 希望者(子ども含む)や全ての女性と
いつ 今年の秋(収穫後)ぐらいから
何を 公民館で取り組む。まずは事前にテーマを決める。
地元に住む料理上手な人たちを先生に、講習会(味噌、こんにゃく、豆腐など)を行う。





ねむらせないぞ!! 未来へ向かう 島木の宝

島木 しまき 自治振興会

363人 133世帯 14.7km²
第2島木、第3島木、第4島木 地区

▼島木自治振興会の「たからもの」

のどり
布田神社。

峰のクヌギ
九州一。
広大な巨木。

福良滝
島木一の落差。
圧倒。

水増神社

島木の宝!

▼これからも大切にしたいこと

現在の行事の維持

棚田周囲の維持

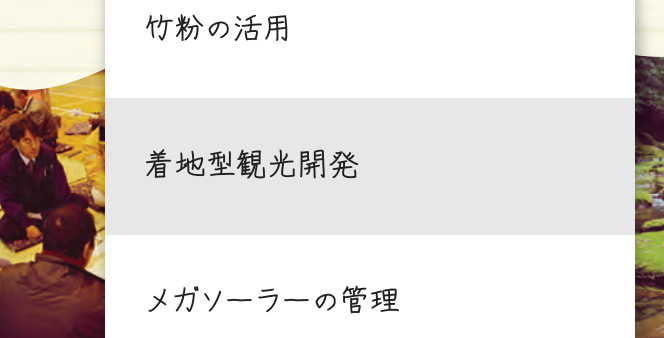
用水路の管理

▼新たに取り組みたいこと

竹粉の活用

着地型観光開発

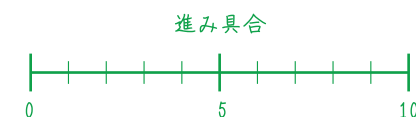
メガソーラーの管理



▼島木自治振興会のチャレンジ! (平成26年5月現在)

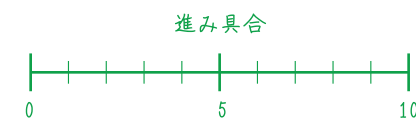
1 資源の活用

誰が 自治振興会が 利活用協議会と
いつ ぼちぼち
何を 実証実験を重ねながら取り組む。



2 観光資源の開発(棚田・川・滝)

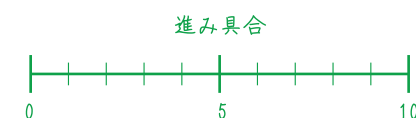
誰が 自治振興会が 農地水事業組織と
いつ 3年間かけて整備
何を フットパスや島木のお店のイベントとリンクして行う。



SNSの活用も♪

3 伝統行事の継承

誰が 島木地区住民が
いつ いつまでも!!
何を 地区出身者にも呼びかけて行う。





元気の出るばいあんだの体！
なれし(名連石)の野の道♪山の道♪

下名連石 しもなれいし 自治振興会

519人 192世帯 19.1km²

下名連石 地区



▼下名連石自治振興会の「たからもの」

丸山ハイランド

6、7月
あじさいロード。

ふれあい祭り

年弥神社

消防詰所

大きな杉の木が
名連石を見守っている
ようで嬉しい

落ち着く
気にせず飲める
皆おもしろい

小学校遠足の思い出

▼これからも大切にしたいこと

新春ふれあい祭り

ふれあい夏祭り

河川と道路の草切り作業

下名連石の農業(おいしい農作物)

▼新たに取り組みたいこと

地区総参加のハイキング

フットパスコース作り

集落ごとに古い農機具を目印にした
野菜などの無人販売所を設置する

高齢者の年金+αの収入源を見出して
楽しみのある生活ができるように

下名連石の歴史案内板作り、歴史の編さん

下名連石の史跡めぐり

▼下名連石自治振興会のチャレンジ！(平成26年5月現在)

1 史跡めぐり フットパスコース作り

誰が 振興会や興味のある人が
老人会や下名連石に詳しい人、住民誰でもと

いつ 年内に

何を 史跡を話す勉強会を開く。
今あるフットパスコースに加え、史跡などを通過するコースを設定する。
下名連石の住民で史跡コースハイキングを春・夏に実施する。

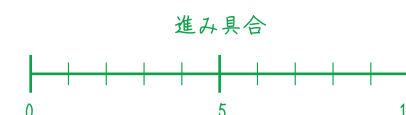


2 本物の味を伝える

誰が 女性グループが 地域の名人と

いつ 年内に

何を 名人の品物を持ち寄って試食会を行い、その後講習会を実施する。



フットパスでの「おもてなし」として披露する♪

3 名連石音頭の継承

誰が 振興会が 地域住民と

いつ 年内に

何を きちんとした形を知っている人に教わる。



4 イルミネーション

誰が 振興会が 地域住民と

いつ 盆踊りまでに(小規模でも)

何を それぞれ装飾電球などを持ち寄ってみんなで設置する。

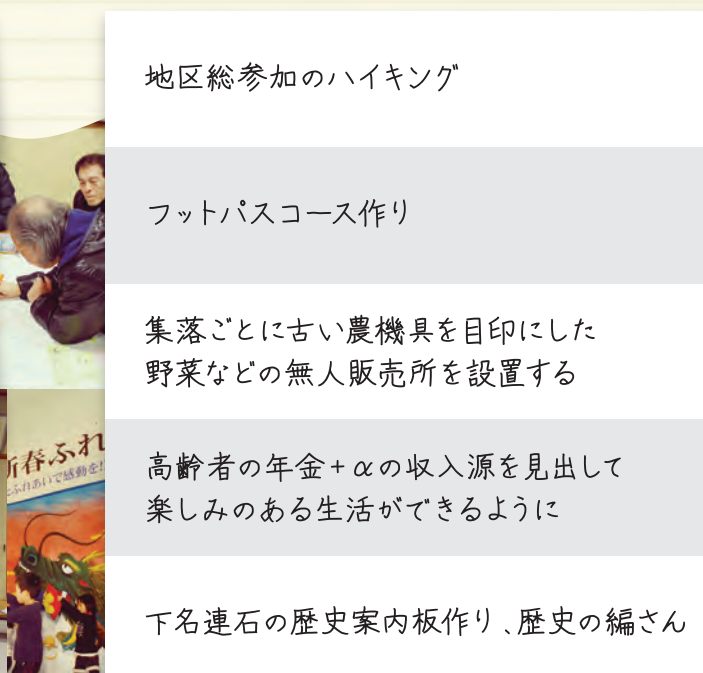
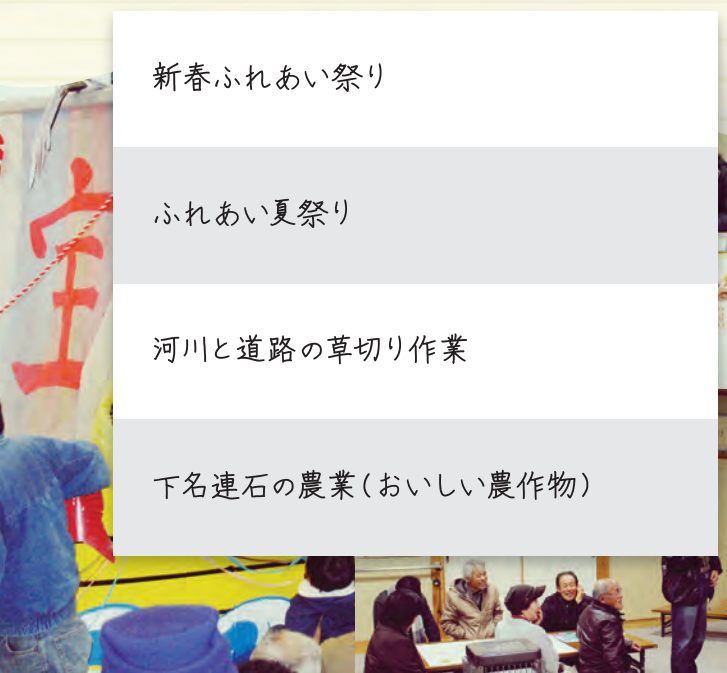


5 古い農機具が目印の 野菜等の無人販売所

誰が 女性グループが 生産者と

いつ 6月頃までに

何を 下名連石で人目に付きそうな場所を3カ所程度決めて、週に1~2回ほどのペースで実施する。





豊かな自然をつなごう未来に
～湧水・高冷地野菜の郷 御所～

御所 ごしよ 自治振興区

597 人 195 世帯 25.8 km²

一の瀬、稻生野、御所、御所西谷、黒川 地区



▼御所自治振興区の「たからもの」

御所で一番高いところ

セツ谷の頂上
180°パノラマ。

牧野の上
朝日、夕日が綺麗。

水源地
一の瀬水源。

自分が飲んでいる
安心できる水！

▼これからも大切にしたいこと

御所ふるさと祭り

どんどや

道路や河川の草切り

湧水地の保全(一の瀬湧水 もやし作り)

▼新たに取り組みたいこと

湧水地でホタル祭り

阿蘇公園線の花植え(桜並木など)

山アジサイの集落へ

おもしろい道路標識作り

「御所名人集」の作成

▼御所自治振興区のチャレンジ！(平成26年5月現在)

1 「御所名人伝承集」の作成と実演指導

誰が 自治振興区が 名人と賛同者によるプロジェクトチームと
いつ H27 年までに
何を 情報を集める。「てご」「しょうけ」を作ってもらう。

進み具合



2 ふるさと祭り 遊びの伝承会

誰が 自治振興区が 各種団体と
いつ H27 年1月までに
何を 毎年恒例のふるさと祭りの時に遊びの伝承コーナーを設け、老人会の方々に作り方や遊び方を教えてもらう。

進み具合



記録としてビデオ撮影を行う♪

3 集合写真

誰が 自治振興区が 公民館部と
いつ H27 年1月までに
何を 毎年公民館ごとに集合写真の撮影を行う。集合写真を集めて、御所のアルバムを作っていく。

進み具合



4 フットパスコースを作る

誰が 自治振興区が 賛同者によるプロジェクトチームと
いつ H26 年度中に
何を まずは他地域のフットパスコースを歩いてみる。

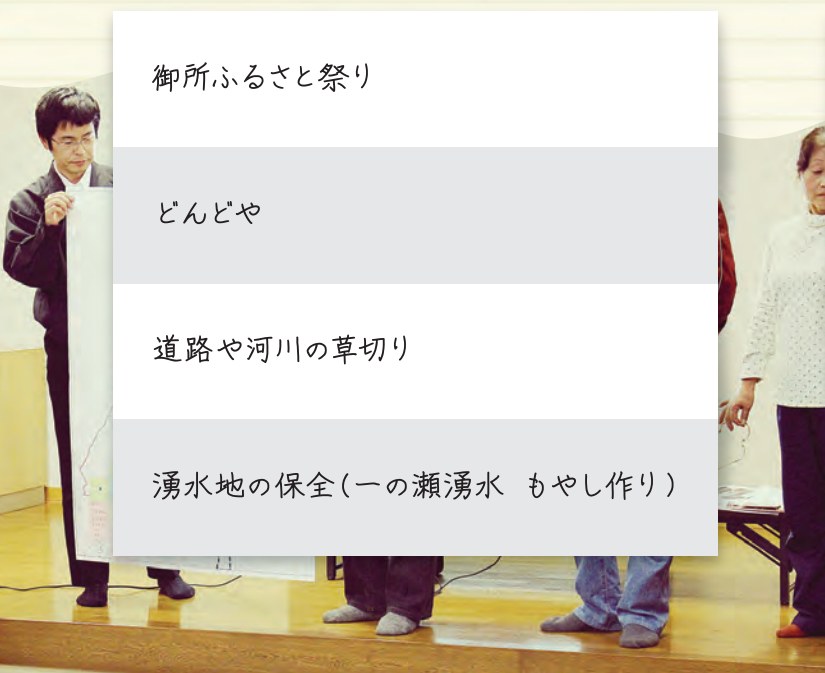
進み具合



5 おもしろい案内板作り

誰が 自治振興区が 賛同者によるプロジェクトチームと
いつ H26 年度中に
何を まずは他地域の案内板視察に行く。フットパスコース作りにもつながる案内板を作成する。

進み具合





明るい笑顔で盛り上げれ！元気ハツラツ はままちC

浜町C地区 はままちC 自治振興会

1,593 人 659 世帯 18.2 km²

城原、浜町、城平、杉木、上寺、南田、市原、山田、芦屋田、長田 地区



▼浜町C地区自治振興会の「たからもの」

どんどこ

道作り、
草刈り
年に2回花植え。

納豆作り名人
長田の上村良子さん。

花見の場所♪
片平公園
からの眺め
地域で力を合わせて
整備した公園。

▼これからも大切にしたいこと

どんどこ

地域の美化作業

各公園の環境維持

▼新たに取り組みたいこと

浜町C地区レクリエーション大会、
ふれあい大会(子どもから大人まで)

どんどこを毎年1基ずつ増やしていく
(浜C名物になる！)

健康づくり運動

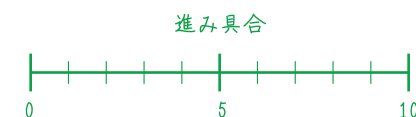
農産加工所をつくって利用する
(一村一品、元気な女性パワーを活かす)

国道沿いの直売所で野菜を販売

▼浜町C地区自治振興会のチャレンジ！(平成26年5月現在)

1 看板作り

誰が 自治振興会が 集落の人たちと
いつ 今年度中に(数カ所)
何を まずは先進地の視察に出向く。



2 地区全体のイベント

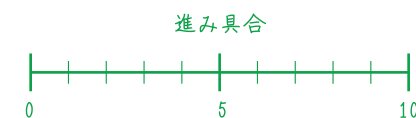
誰が 自治振興会が 社協、体協、公民館、地域住民と
いつ 今年度中に
何を どんどこ、レクリエーション、ふれあい会、フットパスなどの開催を考える。

世代間交流として！



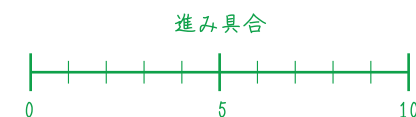
3 直売所

誰が 自治振興会が 野菜等の生産者と
いつ 年度内に
何を 生産者への呼びかけを行い、テント市や軽トラ市を開催する。



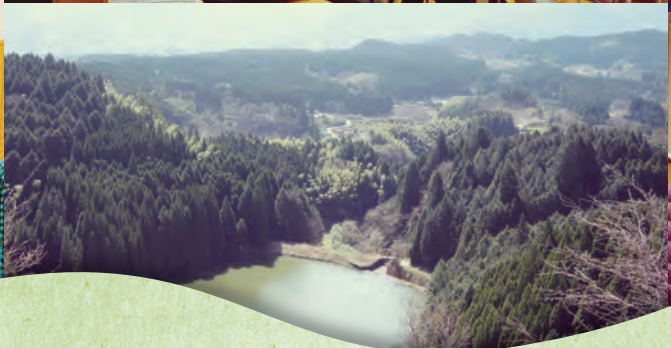
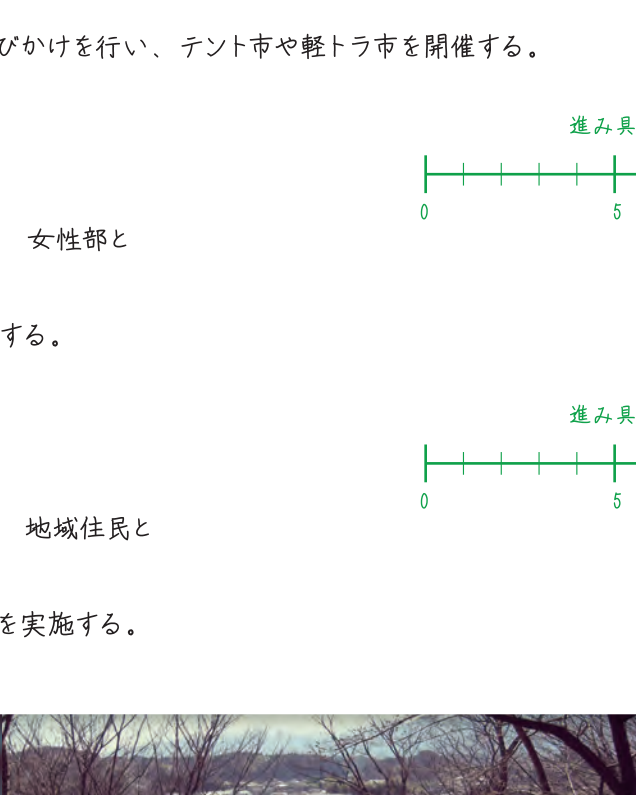
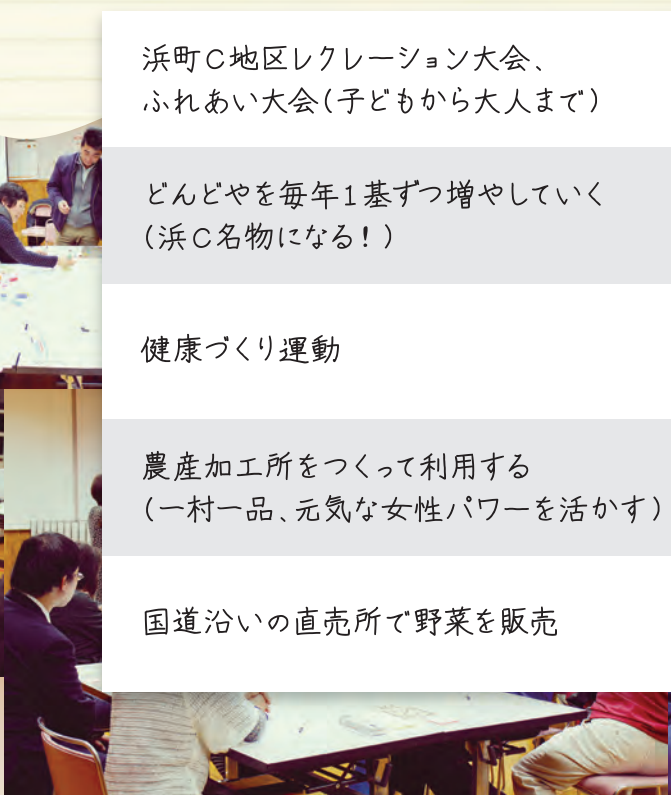
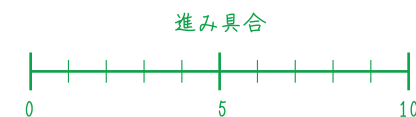
4 農産加工所

誰が 自治振興会が 女性部と
いつ 年度内に
何を 組織化を検討する。



5 健康づくり

誰が 女性の有志が 地域住民と
いつ 冬場
何を まずは勉強会を実施する。





みんなで築く造り物 笑顔あふれる街並みで

浜町B は ま ま ち B 自治振興区

1,354 人 638 世帯 1.3 km²

仲町、千滝、浦川、下馬尾、旧会所 地区



▼浜町B自治振興区の「たからもの」

造り物材料集め名人
岩見兼さん

八朔祭

9月第1土曜日曜。

200 年以上
続く祭り！

小一領神社

あと5年で1000 年。
霜月祭り。

千滝川
(滝下)

高校時代デートした

▼これからも大切にしたいこと

八朔祭、大造り物の伝承

ファミリー運動会

どんどや

小一領神社を守っていく

▼新たに取り組みたいこと

子どもたちとの昔遊び伝承会
(おじゃめ遊び、駒回し、竹トンボ作り)

御鎮座1千年祭に向けた取り組み

ニューグランドの利用

滝や石橋の写真展示

茶飲み会

体カづくり ストレッチ等

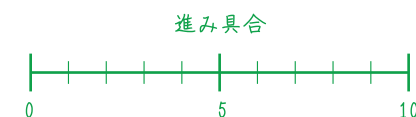
▼浜町B自治振興区のチャレンジ！(平成 26 年 5 月現在)

1 八朔祭の造り物展示場の活用

誰が 各地連合が 地域住民と

いつ 本年度中に

何を 展示場を設置し、観光客におもてなしをする。



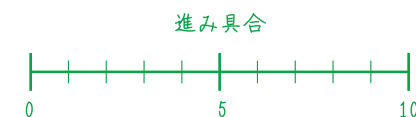
お茶一杯でもサービス♪

2 子どもとのふれあい伝承遊び

誰が 自治振興区が 子ども会、老人部、女性部と

いつ 年内に

何を 世代間交流事業を実施する。

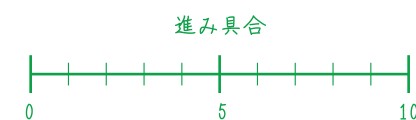


3 小一領神社のイベント 山神山や見晴山の利活用

誰が 自治振興区(浜A、浜Cにも相談)が 地域住民と

いつ 10月9日(小一領神社イベント)に

何を 各種スポーツ大会、カラオケ大会、参道市などを行う。
住民との話し合いやアンケートを実施する。

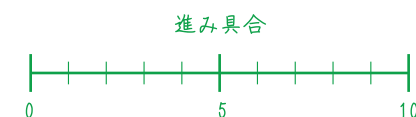


4 浜町周辺のフットパスコース設定

誰が 自治振興区が 浜 A・浜 C 自治振興区、浜 B 住民と

いつ 夏に

何を 浜町周辺のおすすめスポットを住民より募集して
仮コースを設定し、歩いてみて検討する。



コース決定後に地図を作成する♪

5 看板作成

誰が 自治振興区が 地区住民代表等(土地に詳しい方)と

いつ 数年内に

何を 視察研修を行い、他地区を参考にして1年に1カ所以上の作成に取り組む。

